

こあら新聞

第45号
担当 吉田 真紀



むし歯や衝撃などにより歯が欠けてしまった場合、その部分を補う方法として詰めものと被せものがあります。今回はその中でも、色調や透明感に優れ、種類によって違いはありますが、強度も兼ね備えているセラミックの詰めもの、被せものについて、種類、特徴を含め詳しく説明したいと思います。

《種類と特徴》

◎詰めもの

- ・ハイブリッドセラミックインレー…名前はセラミックとなってますが、レジン（樹脂の素材）にセラミック粒子を混ぜ、強度を高めた材料で作製された詰めものです。
- ・セラミックインレー…100%セラミックにより作製された詰めものです。

◎被せもの

《オールセラミッククラウン》

金属は一切使用せず、すべてセラミックの素材で仕上げた被せもので、金属アレルギーの心配がなく良好な歯肉の状態を維持することが出来ます。また、強度と透明感に優れ、審美性（見た目）も良く、変色もほとんどありません。



	ハイブリッド セラミックインレー	セラミックインレー
審美性	★★★★☆	★★★★★
耐久性	★★★★☆	★★★★★
長所	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的 ・比較的自然の色に近い ・従来のプラスチックの材料よりは水分の吸収や摩耗を改善 ・割れても修理しやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ・変色しない ・透明感がある ・強度が強い ・水分を吸収しない
短所	<ul style="list-style-type: none"> ・透明感が若干劣る ・セラミックより強度が劣る ・経年的に変色する 	<ul style="list-style-type: none"> ・費用がかかる ・強い衝撃を受けると割れる可能性がある

IPS e.max

（ステイニング、レイヤリング）

ニケイ酸リチウムガラスを主成分としたセラミックの被せもので適度な柔軟性を備え、体への親和性も高い素材で、単体の歯で作製した場合には非常に高い耐久性を持ちます。しかし、特に高い強度が要求される臼歯部のブリッジには適さない場合があります。

審美性	★★★★☆
耐久性	★★★★★
経済性	★★★★☆

・ジルコニアクラウン （レイヤリング）

極めて強度の高いジルコニア（ダイヤモンド類似石として用いられ強さと美しさを持つ素材）の上に、審美性の高い他のセラミックを重ねて焼き付け、強度と見た目の両方持ち合わせた被せものです。

審美性	★★★★★
耐久性	★★★★☆
経済性	★★★

※レイヤリングとは…別のセラミックを築盛し、焼き付けたものです。ステイニングとは…表面にステインによって色を付けたものです。

・フルジルコニアクラウン

ジルコニア単体で作製されるため極めて高い強度を有しますが、色の細かい調整が出来ないため審美性が少し劣ります。このため通常、色を周囲の歯に合わせるためステイニングを施します。



審美性	★★★★
耐久性	★★★★★
経済性	★★★★☆

〈陶材焼き付け鑄造冠〉

・メタルボンド

金属の表面に、セラミックスを焼き付け、外側を覆った被せものです。内側が、金属のため強度や耐久性が高いですが、色合いや透明感はやや劣ります。また、金属の溶出によって歯肉の境目が黒く変色する場合があります。

審美性	★★★★☆
耐久性	★★★★☆
経済性	★★★★☆

〈ハイブリッドセラミッククラウン〉

レジンにセラミックの粒子を混ぜて作製された被せもので、他のセラミックよりは安価で、色も自然の歯の色に近いですが、強度や経年的な色調の変化の点で劣ります。

・ジャケットクラウン

(レイヤリング)

ハイブリッドセラミックスを用いた被せもので、異なった色調の材料を重ねて審美性を高めます。

・CAD/CAM冠

歯科用CAD/CAM(コンピュータ支援設計・製造ユニット)装置を用いてブロックを削り出す制作方法で、小臼歯単独の被せものが保険適用となりました。ただし自費の被せものに比べ

て自然な感じは望めません。

《セラミックのメリット》

☆審美性が高い

種類によってそれぞれの特徴はありますが、セラミックの最も大きなメリットはやはり見た目が自然な歯に近いことです。

☆汚れが付きにくい

金属や樹脂に比べるとセラミックは汚れが付きにくい素材です。表面に傷が付きにくいよう、あらかじめコーティングされています。

☆歯肉が変色しない

金属を使用している被せものは内部の金属が溶出し、歯肉の境目を変色させる可能性があります。オールセラミックであれば変色はありません。

☆寿命が長い

今までの説明から、セラミックが金属やレジンに比べると優れた素材であることがわかりただけだと思います。陶器なので、素材としては変色や劣化が少なく、ケアがきちんと出来ていればとても寿命が長い素材と言えます。



《セラミックのデメリット》

・費用がかかる

小臼歯のCAD/CAM冠以外のセラミックは保険の適用外となります。しかし費用が高い分、メリットが大きいと言えます。

・割れる場合もある

陶器なので汚れにくく劣化しにくい一方、自然な歯と比べて硬度が高いため、噛み合う歯に負担がかかったり、強度な衝撃ではセラミック自体が割れてしまったりする場合があります。

《まとめ》

以上、セラミックは費用がかかりますが、とても優れた素材であることがわかりただけだと思います。また、歯の部位や状態によっては適用外のものもありますので、患者様のご希望をお聞きし、その部位や状態に合った最適なものをご提示させていただきます。どうぞ、お気軽にご相談下さい。



スタッフの広場

コア先生より一言

何事もなく新年を迎えられることは、とても幸せなことです。張り切っていこう！

これからが冬本番だと思おうと憂鬱ですが...クリスマス&お正月は盛り上がるぞ~☆真紀

今年も寒いですね。雪が多いそうなので実家の雪壁がどうなるか心配です(笑) 優香

2017年は鳥年🐣唐揚げを作るのにはまっています(笑)こつがあれば教えてください♡岡田

はじめまして。新しくメンバーになりました。これからどうぞ宜しくお願いします♡堀